



商工組合だより

第 529 号

組合員数 57 社

5 年 / 10 月号

おもな内容

- ◆元禄時代のエコについて…………… 1
- ◆議会だより…………… 2
- ◆組合だより…………… 2
- ◆CFCだより…………… 4
- ◆その他…………… 5
- ◆市中相場…………… 5
- ◆在庫量推移表…………… 6

発行

中部製紙原料商工組合

名古屋市中村区名駅三丁目25番9号
堀内ビル7階

TEL(052)581-5987 FAX(052)581-6943
<https://www.chubusyoso.jp>

元禄時代のエコについて

歴史男

最近、経済の行き詰まり、閉塞感が蔓延しているように感じます。ウクライナ危機やそれに関係する物価上昇や石油の高騰が進み世界中が混乱しています。

今回取り上げる元禄時代は簡単に言うと「町人を中心の華やかな文化」です。内容としては、世の中を「浮世」として肯定的にとらえて民衆社会の現実を目を向けたこと、現実的・合理的な精神に支えられた学問や思想の発達が見られたことにあります。文化や経済の革新は、農村や都市部における経済の発展が大きいと思います。幕府の体制の安定は、農業・漁業などの生産活動の活発化、流通の整備や貨幣経済の浸透をもたらし、日本全体の経済的な成長を導いていきました。元禄文化は、「憂き世から浮き世へ」現実を肯定し楽しもうという庶民の感覚がすくいとられていることにあります。

現実社会を「浮世」という言葉で受け入れて、現実社会に生きる人々の姿を、文学作品や絵画に描き出していきました。「浮世草子」や「浮世絵」というジャンルが隆盛したのもこの元禄文化ですが、「浮世」という語を冠するこれらの文芸ジャンルの特徴は、庶民を対象にしていることです。もうひとつの元禄文化の特徴は、現実的・合理的な精神が広く浸透し、様々な学問が発達したこと。江戸時代の重要な学問であった儒学を中心にして本草学・医学・国文学などが発達しますが、それを支えたのが合理的な精神に基づく学問研究の手法でした。

元禄時代の江戸の人々が安価な石油を入手

していたら、生活は便利になり循環型社会も築かれなかったかもしれません。当時は、限られたエネルギーしかないという制約があったからこそ、知恵を絞り、技を磨き、循環型社会を築いたのだと思います。循環型社会を考えるヒントがあるかもしれません。1年後に化石燃料が枯渇するとしたら、現代の人々も本気で知恵を絞り科学技術の粋を尽くすはず。地球温暖化がどれだけ叫ばれても大量消費社会から抜け出せない、その理由は“まだ化石燃料はなくなるから大丈夫”という気持ちがあるからだだと思います。新しい循環型社会をつくるなら、従来のやり方を継承するのではなく、まったく新しい発想で物事を考え直すことが必要ではないでしょうか。日本人には、そうした工夫や知恵を生み出す素養があります。江戸の人々が制約の中から、優れた知恵や工夫そして技を生み出したように、あえて資源を制約することが現代社会を変える起爆力が必要なのかもしれません。

現在多くの企業が環境技術の開発を進め、太陽光発電や電気自動車、LED照明などさまざまな環境配慮製品を生み出して環境負荷を減らすという点でいいかもしれないが、環境問題を科学技術だけで解決できない。地球上には多様な生命の営みがあり、それらの恩恵によって全体のバランスが保たれている。科学技術はある目的においては強力な効果を発揮するが、自然に反する使い方をすれば他方に悪影響を及ぼしバランスを崩す恐れがあることを忘れてはならない。

議会だより

9月21日 第6回役員会 於組合事務所
午後3時30分より開催

出席者＝石川理事長、国本副理事長、神山副理事長、伊藤専務理事、中村会計理事、奥村、河村、中村幸浩、服部、各理事。安井監事。
オブザーバー参加：藤澤誠司、永井雅大、鈴木雄樹。以上理事9名、監事1名、オブザーバー3名、計13名

<報告事項>

1 全原連の件

*9月5日に開催された令和5年度第2回経営革新委員会の報告がなされた。

*9月13日に開催された令和5年度第2回需給委員会の報告がなされた。

*次回全原連理事会開催日(9月28日)の報告がなされた(同日、古紙センター業務委員会、(株)ジャパングリエイティブル株主総会も開催され石川理事長が参加予定である旨報告あり)。

2 古紙センターの件

*令和5年度出前授業の最新状況(申し込み・実施状況)の報告がなされた。

*10月12日に開催される「紙リサイクルセミナー」開催概要の報告がなされた。

3 各支部会・各委員会・CFC報告の件

*支部会、委員会の報告はなかった。

*9月12日に開催されたCFC月例会及び国内研修会(日本モールド工業見学会)の報告がなされた。

4 会計報告の件

月次損益計算書、貸借対照表が配布され8月度の会計報告がなされた。

5 その他

次の事項について報告がなされた。

・適格請求書発行事業者以外の者から再生資源を購入する場合の仕入税額控除について

・中央会表彰及び協賛名簿広告について
・環境デーなごや2023実施報告・収支報告について

<審議事項>

1 物流の2024年問題に関する問題点及び対応策案について

審議の結果、次のとおり承認がなされた。

・組合員から提出があった問題点・対応策案は原文のまま全原連へ送るようにする(取りまとめが困難であること、仮に取りまとめた場合ニュアンスが伝わらなくなる恐れがあるため)。

2 全原連からの仕入税額控除について

審議の結果次のとおり承認がなされた。

・次回全原連理事会(9/28)でこのままだと単組の負担増となることを伝え、善処を求める。

3 古紙輸出の件・市況交換・古紙価格調査票の件(第6回需給委員会と合同開催)

・輸出の概況及び現市況について報告がなされた。

・古紙価格調査票は原案通り(前月より変動なし)承認がなされた。

・市況について活発に意見交換がなされた。

組合だより

【全原連関連】

9月5日 令和5年度第2回経営革新委員会 於仙台ブラザー軒(仙台市青葉区一番町)
午後4時00分より開催

<議題>

- 1 今年度需給推移(為替、裾物三品動向等)
- 2 優良性評価事業関連について
 - ・認定試験予定について
 - ・適格事業所看板について
- 3 全原連としてのDX事業への取組み
 - ・自動研修システムへEDI取引
 - ・古紙数量減少に伴う業務の効率化

9月13日 令和5年度第2回需給委員会 於全原連会議室(リモート併用)午後3時30分より開催 参加者13名

<議題>

- 1 各地区の市況について
- 2 その他

9月28日 令和5年度第5回理事会 於古紙センター会議室(リモート併用)午後3時00分より開催

<主要議題>

- 1 古紙リサイクルアドバイザー認定申請
- 2 地域組合定款に関する情報提供

<諸議題>

- 1 各委員会活動報告

- ・総務財務委員会 (9/14)
- ・経営革新委員会 (9/5)
- ・安全防災特別委員会 (9/20 近畿商組合同)
- ・需給委員会 (9/13)

2 その他の報告事項等

古紙センター業務委員会 (9/28)

<各種統計資料>

- ・全原連各地区古紙在庫月別報告書 (7・8 月)
- ・段ボール古紙量の月別増減表 (7 月)
- ・財務省貿易統計古紙輸出まとめ (7 月)
- ・日本製紙連合会紙板紙需給速報 (7・8 月)
- ・日本製紙連合会板紙品種別生産・出荷・在庫高表 (暫定) 等 (7・8 月)

【古紙センター関係】

9 月 6 日 令和 5 年度第 2 回国際委員会
於古紙センター会議室 (リモート併用) 午後
3 時 00 分より開催 参加者 35 名

<議事>

1 古紙需給の現状及び見通しに関する情報
交換

2 その他

次の事項について説明、報告等がなされた。

- ・海外の製紙・古紙関連団体との会合
- ・令和 5 年度紙リサイクルセミナー
- ・禁忌品啓発ちらし
- ・古紙輸出に伴う賛助会費

9 月 26 日 第 16 回家庭紙委員会 於古紙
センター大会議室 (リモート併用) 午後 2 時
00 分より開催 参加者 26 名

<議題>

- 1 古紙入荷消費在庫 (4-7 月)
- 2 古紙需給の現状及び見通しに関する意見
交換
- 3 古紙品質に関する情報交換

4 その他 紙リサイクルセミナーについて
9 月 28 日 令和 5 年度第 5 回業務委員会
於古紙センター会議室 (リモート併用) 午後
1 時 30 分より開催

<議題>

- 1 古紙の需給・市況動向について
- 2 集団資源回収実施団体への感謝状贈呈
(関東・中部地区委員会の推薦)
- 3 集団回収特別活動賞贈呈団体推薦につい
て
- 4 紙リサイクルセミナーについて
- 5 新年互礼会について
・日時 令和 6 年 1 月 9 日 13:30-15:30 (仮)
・場所 経団連会館ダイヤモンドルーム
- 6 その他 / 今後の業務委員会開催予定

■9 月の古紙リサイクルアドバイザーによる
紙リサイクル出前授業 ※中部地区委員会分

*授業内容: 前半 / 座学 後半 / 紙すき体験

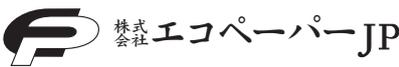
9 月 12 日 旭出小学校 / 名古屋市緑区

講師名 (榊石川マテリアル)	担当学級 / 人数
渡邊啓太・稲田大輔	4 年生 1.5 クラス / 41 名 *内 1 名は特別支援学級
石川将一朗・田尾啓吾	4 年生 1.5 クラス / 41 名

※4 年生 3 クラスを 2 グループに分けて実施



旭出小学校の座学の様子

<p>中芯原紙・印刷用紙製造</p>  <p>株式会社 エコペーパー JP</p> <p>代表取締役社長 堀 田 豊</p> <p>〒488-0031 愛知県尾張旭市晴丘町東 82 番地 1 TEL (0561) 53-3315 FAX (0561) 53-3362 http://www.ecopaper.jp/</p>	<p>段ボール原紙・白板紙・包装用紙</p>  <p>王子マテリア株式会社</p> <p>本社 東京都中央区銀座 5-12-8 王子ホールディングス 1 号館 6 階 〒104-0061 TEL (03) 3543-1111 代表取締役社長 新藤 恵 悟</p> <p>祖父江工場 愛知県稲沢市祖父江町祖父江外平 150 〒495-8601 TEL (0587) 97-2111</p> <p>中津川工場 岐阜県中津川市小川町 2-3 〒508-8585 TEL (0573) 66-1511</p> <p>恵那工場 岐阜県恵那市大井町 6 9 6 〒509-7201 TEL (0573) 26-1611</p>	<p>出版・印刷用紙 事務用紙 包装用紙</p>  <p>王子製紙株式会社</p> <p>執行役員春日井工場長 原 川 重 俊</p> <p>愛知県春日井市王子町 1 〒486-0834 TEL (0568) 81-1111 FAX (0568) 85-2056 http://www.ojipaper.co.jp/</p>
--	--	--

9月28日 神の倉小学校 / 名古屋市緑区

講師名 (㈱石川マテリアル)	担当学級 / 人数
石川将一朗・黒川秀樹	4年生 1.5クラス / 47名 *内1名は特別支援学級
富田涼・佐藤謙介	4年生 1.5クラス / 45名

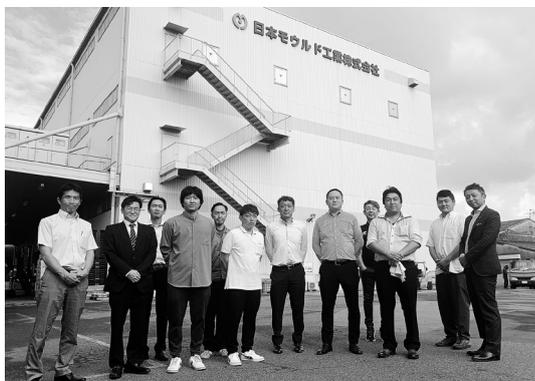
※4年生3クラスを2グループに分けて実施



神の倉小学校の紙すき体験の様子

CFCだより

9月12日 国内研修会 / 日本モールド工業
 (株)本社工場 (愛知県安城市弁天町) 見学会
 午後2時30分より開始 参加者12名



参加者集合写真

＜進行＞

- ・開会あいさつ
- ・会社説明 (↓その様子)



- ・工場見学
- ・質疑応答

9月12日 月例会 於日本モールド工業(株)
 本社工場内 午後4時より開催 出席者11名

- 1 六地区市況情報交換作成
- 2 中部商組役員会報告の件
- 3 SDGs グループ研修について
- 4 六地区懇談会大阪開催について
- 5 会計報告の件



限りある資源を大切に!

大豊製紙株式会社

段ボール原紙 製造・販売
 バイオマスエネルギー有効活用

代表取締役社長 工藤 健一

岐阜県加茂郡川辺町上川辺252-1

TEL. 0574 (53) 2626

FAX. 0574 (53) 2629

http://taihopaper.jp



繊維リサイクルメーカー

株式会社 大 綿

〒496-0905

愛知県愛西市北一色町
 東田面231番地

TEL (0567) 25-3700

FAX (0567) 25-3577

工業用ウエス製造販売
 繊維原料 / 工業用資材
 反毛原料 / 梱包資材 /

株式会社 八三

〒480-0105

愛知県丹羽郡扶桑町南山名野田浦48

TEL (0587) 93-2995(代)

FAX (0587) 93-9700

その他

9月16日 環境デーなごや 2023 (主催：名古屋市) 於久屋大通公園エディオン久屋広場 (公財)古紙再生促進センター、愛知県古紙協同組合、名古屋リサイクル協同組合との共催でブース出展 *天候：晴(猛暑日)

<出展内容>

名古屋市での雑がみの出し方を周知することを目的にチラシ配布とパネル展示を行った



展示ブース全景



当日スタッフ集合写真

左から井上良介/大幸商事㈱、伊藤裕/組合事務局、鈴木雄樹/㈱藤川紙業、井上敦/㈱宮崎、神山靖規/リメイキング㈱、近藤佑典/㈱宮崎



来場者にパネルの内容を説明するスタッフ(中央) = 井上良介/大幸商事㈱

市中相場

令和5年10月1日現在

ナマシ番線	ヤード着	(1kg)	157円~168円
(10番)	平均価格	164.2円	気配→
軽油	店頭	(10)	140円~149円
	平均価格	143.9円	気配↘
ガソリン	店頭	(10)	159円~173円
	平均価格	163.5円	気配↘

* ガソリンのみ6社の提出データにて算出しております。



ベラー用古紙結束線

古紙結び

コ シ ム ス ビ

株式会社 林商店

TEL 052(352)0884

FAX 052(353)0888

渡辺式大型高速古紙梱包機

渡辺鉄工株式会社

本社及工場 〒839-0841 福岡県久留米市御井旗崎二丁目25番25号
TEL(0942)43-9111(代)
東京営業所 〒333-0823 川口市大字石神695
TEL(048)290-4851
大阪営業所 〒570-0016 守口市大日東町27-7
TEL(06)6902-2338
名古屋営業所 〒452-0801 名古屋市西区清里町130番地
TEL(052)505-0411

在庫量推移表 (令和5年9月)

(単位:トン)

中部製紙原料商工組合

社数	38	38	38	38	38	38	38	38	38	38	38	38	38
年月	4年				5年								
品名	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
新聞	2,038	2,129	2,141	3,344	2,425	2,563	2,412	2,954	3,341	3,066	2,897	2,103	2,067
雑誌	2,364	2,424	2,497	4,727	4,957	4,410	5,165	6,925	8,399	6,905	6,215	4,868	3,454
段ボール	6,645	6,817	6,669	13,386	14,074	9,973	8,413	8,200	9,999	9,124	8,895	10,652	8,012
その他	4,172	4,163	4,370	4,852	4,730	4,796	5,219	5,789	5,687	5,609	4,826	5,530	5,227
合計	15,219	15,533	15,677	26,309	26,186	21,742	21,209	23,868	27,426	24,704	22,833	23,153	18,760
前月比	98	102	101	168	100	83	98	113	115	90	92	101	81
業/総	37	41	37	47	46	42	39	43	44	37	37	37	32
東海地区メーカー(愛知・岐阜)5社7工場													
年月	4年				5年								
品名	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
新聞	44	24	30	57	62	73	103	79	75	150	100	118	108
	4,164	2,546	2,829	4,669	5,415	6,806	9,152	7,578	6,782	9,153	8,456	8,969	8,732
雑誌	33	40	41	48	45	38	32	43	44	49	35	58	47
	4,186	4,537	4,665	5,290	5,205	4,536	4,444	5,779	4,735	5,452	4,802	6,089	5,621
段ボール	21	20	27	26	30	25	22	22	38	34	29	29	32
	12,227	11,724	14,537	13,938	14,636	12,303	12,859	12,489	15,748	17,407	15,583	14,887	16,374
その他	4,857	3,987	4,584	6,291	5,358	6,175	7,153	6,272	7,865	10,054	9,731	9,552	9,456
合計	28	24	31	36	38	37	36	35	49	53	44	50	49
	25,434	22,794	26,615	30,188	30,614	29,820	33,608	32,118	35,130	42,066	38,572	39,497	40,183
前月比	101	90	117	113	112	97	113	96	109	120	92	102	102
メ/総	63	59	63	53	54	58	61	57	56	63	63	63	68
1月比	82	78	86	114	100	91	97	99	110	118	108	110	104
総在庫	40,653	38,327	42,292	56,497	56,800	51,562	54,817	55,986	62,556	66,770	61,405	62,650	58,943
前月比	100	94	110	134	101	91	106	102	112	107	92	102	94

メーカーの左枠内数量は在庫率、総在庫の左枠内数量は1月比指数 出所:メーカー統計は(公財)古紙再生促進センター

古紙圧縮梱包機



50年の実績と経験

株式会社 昭 和

〒134-0091 東京都江戸川区船堀2-23-21
 TEL (03) 3689-0303 FAX (03) 3689-0318
<http://www.showa-press.co.jp>
 東京・大阪・名古屋・福岡・三島・浦安・八街・徳山

各種コンベヤ・省力機械の創造をします



株式会社 拓己技研

〒444-0937
 愛知県岡崎市島坂町字川田5番地3
 TEL (0564) 64-3692 (代)
 FAX (0564) 64-3693
 E-mail: takumi-cv@leaf.ocn.ne.jp